

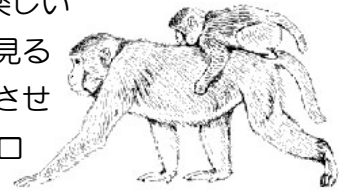
井の頭自然文化園 団体利用ガイド

動物解説員が見学のお手伝いをいたします

案内図に沿って、動物の名前を確かめながら歩くだけではもったいない。気楽な遠足もちょっと工夫することで、すばらしい動物との出会いを演出できます。生きた希少な動物がいる動物園は、理科、生活科、総合的学習などの教科の時間でも十分に利用してもらえるテーマを持っています。そのためのアドバイスや見学補助教材の提供、動物の前での解説等を行っておりますので、動物解説員までご相談ください。

●遠足のような気軽な来園の場合

視点が定まっていなければ、大人でも動物の観察は退屈してしまうことがあります。レクリエーションの要素が強い行事でも、ちょっとした課題を与えることで、観察の意欲が増し、楽しい発見につながります。看板を見て答えるような知識を問うものでなく、実物を見ることで答えを導き出せるクイズや、その動物の最も特徴的なところに目を向けさせる事前指導が効果的です。裏面に紹介している見学補助教材を活用し、見学プログラムをつくりあげてください。



動物解説員の説明を取り入れたプログラム例

クイズオリエンテーリング（班行動で、子供のペースで見学）・・・2年生以上におすすめ

入園 → クイズを解きながら班行動（1時間） → 解説員と答え合せ会（30分）

・・・問題数は小学校低学年なら4・5問が適当です。形を見るものとしぐさを見るものを混ぜて出題するといろいろな動物の見方ができます。

スポットガイド（1種類の動物をじっくり見る）・・・大きな団体におすすめ

入園 → 先生に引率されながら見学、途中の動物1種類を見ながら20分間程度の解説を受ける

・・・アジアゾウ・サル山・リスの小径のような大きめの展示の動物がスポットガイド向きです。人数が多い場合も、クラスごとに時間差をつけることで対応できます。

コースガイド（複数の動物をいろいろ見る）

入園 → 解説員と一緒に3・4種の動物を観察（45分） → 先生と一緒にほかの動物を見学

・・・1グループとして対応できるのは30名程度までです。

●教科学習や特別な目的で動物園を利用する場合

見学の目的と展示が合っているか検討する必要があります。事前にご相談いただければ、さまざまな情報の提供、エサの時間の調整、標本の利用などで、より目的に合った見学ができることがあります。同じ動物を1年間追跡すれば、野外ではなかなか出会えない動物の季節変化を調べることもできます。



これまで動物解説員と行ったプログラム例

動物の食べ物調べ

入園 → 動物園の調理場見学 → いろいろな食性の動物を観察

井の頭池たんけん

入園 → 井の頭池に仕掛けたトラップを観察 → 水生物館を見学

動物しらべ（4回連続来園）

1回目：導入のクイズラリー、2・3回目：好きな動物の観察、4回目：調べた動物のクイズ大会



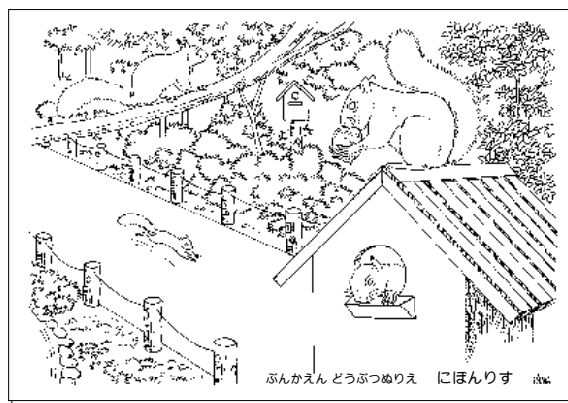
●事前学習向け

ぶんかえんどうぶつぬりえ

文化園にいる動物を実際にくらしている運動場を背景にぬりえにしてあります。幼い子供でも、遊びながら来園した時に見る動物と親しくなれます。自分がぬった動物を探しながら見学を楽しんでください。12種類あります。

事前学習キット

学校や園で遊びながら動物園見学時の目のつけどころが身につく事前学習用の教材です。動物園での食べ物がわかる食べ物パネルや、ゾウのはな子の足型などが入っています。来園時に返却してください。



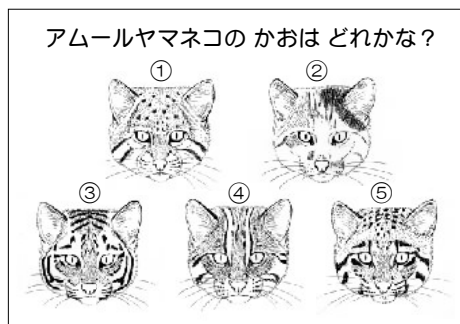
●見学当日の利用向け「ワークシート用資料集」

クイズでたんけん文化園クイズ集

実際に見れば答えがわかり、見なければ大人でも難しいクイズを集めたものです。季節によって答えがかわるものもあります。見学のしおりに取り入れたり、必要なものを選んだオリジナルクイズブック作りに利用できます。

どうぶつかんさつビンゴ

リスの小径、サル山、野鳥の森を観察するときに使えるビンゴカードです。それぞれ、並び順が違う2枚がセットになっています。20分程度観察すればほとんどの子がビンゴになり、長く観察することでオリジナルの発見も得られるはずです。5×5マスのビンゴカードですが、年齢に合わせて、4×4や3×3に改良して使ってください。



見学補助教材利用時のお願い

印刷物の教材は、自由にコピーをとったり、遠足のしおり等のために切り張りして利用してかまいません。ただし、井の頭自然文化園での見学での利用に限定してください。作成した見学のしおり等を入園時にスタッフにお渡しいただければ、今後の参考にさせていただきます。

見学相談・解説・教材の申し込み

正門脇の管理事務所においていただくか、電話でお申し込みください。不在の時は連絡先をほかの職員にお知らせください。こちらから折り返し連絡いたします。また、動物の解説は申し込みが重なっている日にはご希望に添えないことがあります。

見学相談、動物の解説、資料や情報の提供等は、すべて無料で行っています。対応する団体は、幼稚園・保育園、小中高、大学、専門学校、それ以外の一般団体まで制限はありませんが、動物の解説は、基本的に5歳児以上から行っています。

〒180-0005 武蔵野市御殿山1-17-6 井の頭自然文化園 動物解説員
 電話:0422-46-1100 FAX:0422-46-1906 e-mail: bunkaenguide@tzps.or.jp
 担当は馬島(ましま)です